

奥平さんに県知事表彰

須永さんは大会長表彰

第55回沖縄県母子保健大会表彰がこのほど、発表され、奥平産婦人科の奥平忠夫さん（72）が知事表彰を受けた。母子保健推進員の須永和美さん（61）も県母

子保健大会長表彰を受賞した。新型コロナウイルス感染症の影響で授賞式典は中止となった。奥平さんは1977年に日本医科大学医学部を卒業

し、78年に同大学第一病院に勤務、80年から富士宮市立病院に派遣され、81年に奥平医院にて副院長として勤務。

84年に奥平産婦人科医院を開設し、以来37年間にわたり、宮古地区において県立宮古病院と密接な病診連携を図りながら安全な産婦人科医療を提供した。

また、2011年から現在に至るまで、子供の健康や成長に影響を与える環境要因に関するエコチル調査に協力し、子供の健やかな

環境づくりに貢献した。

須永さんは親子との対話を大切に16年の長きにわたり、市の母子保健事業や女性のがん予防活動に尽力してきた。

地域の子供たちや保護者とのつながりを切らないことを心掛け、「地域のお母さん」として、欠かせない存在である。地域の特性や対象ケースの背景をキャッチし、個別支援の早期介入、問題解決に向け力を注いでいる。